

令和3年度 定期総会

4月16日（金）の午後、甲賀・湖南支部の定期総会を、水口中央公民館で開催しました。今年度会員は新入会員8名を含む全114名で、総会参加者は新入会員5名を含む30名でした。

新型コロナウイルス対応の為、出席者には手指の消毒、検温の他、3密を避けるように従来よりも広い会場を使用し、人と人の間隔も広げて実施しました。

レイカディア賛歌は斉唱なしの音楽のみとし、物故者2名への黙祷（甲西地区の小林 和雄様、甲南地区の中嶋 穰司様）、新入会員の紹介に引き続いて、令和2年度の報告、令和3年度の計画について審議を行い承認されました。

その後、甲賀市教育委員会の伊藤 航貴様に「甲賀の戦国時代についてー3つの城の比較から」というテーマで講演を実施していただきました。

下山城、岡山城、水口城という3種類の代表的な城をモデルに、普段目にしながら気づかなかった城について、時代背景を含めた興味深いお話を伺いましたが、参加者との質疑応答も活発で有意義な講演会でした。

